

クレジットの活用

資料 2

(カーボン・オフセット)事例紹介

—カーボン・オフセット推進ネットワーク会員の取組事例を中心に—

info@carbonoffset-network.jp

1

J-VER制度全国説明会 説明資料
カーボン・オフセット推進ネットワーク事務局

info@carbonoffset-network.jp
<http://www.carbonoffset-network.jp/>

カーボン・オフセット推進ネットワーク (CO-Net)とは

2

- 市民や企業等のカーボン・オフセットに対する理解の促進や、消費者や事業者のニーズも踏まえた健全かつ活発なカーボン・オフセット市場の醸成が必要不可欠。



- 事業者等の主要な関係者が協力して、カーボンビジネスに即した柔軟な発想や具体的なアクションを基に、社会の機運を盛り上げていくことが重要。

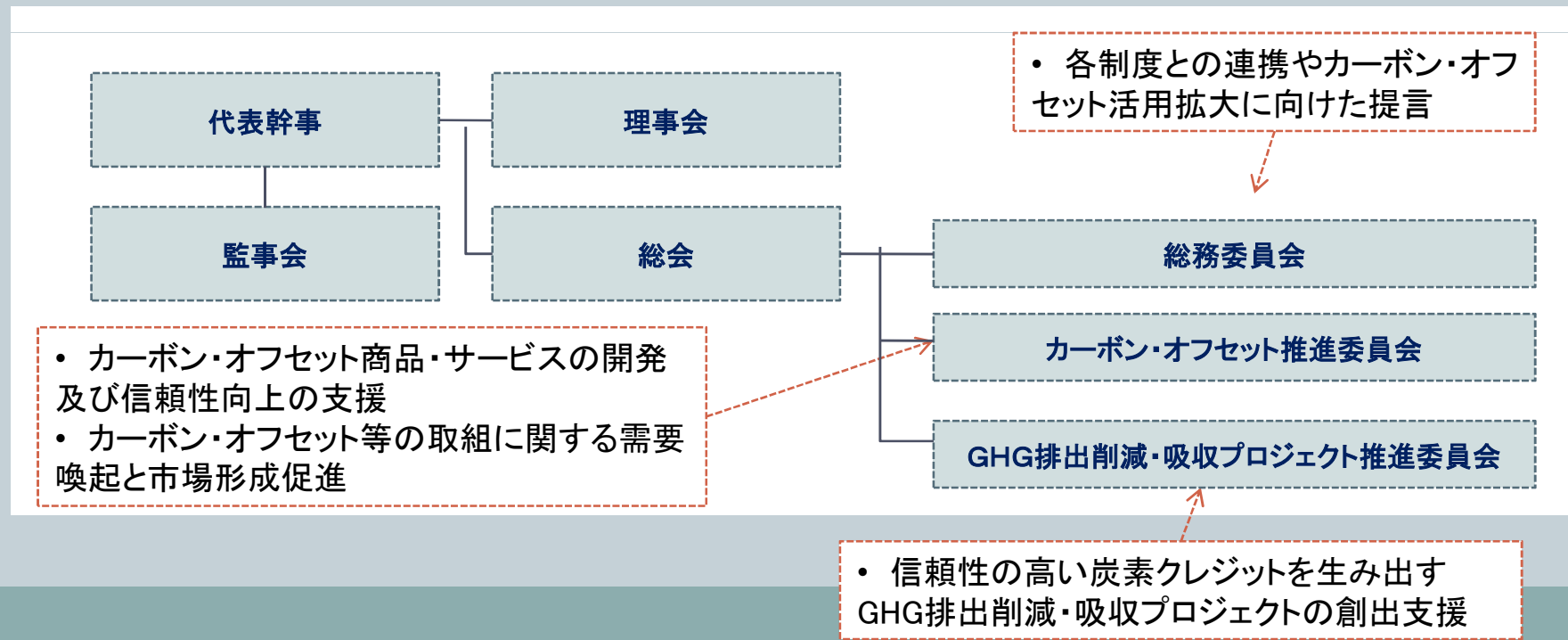


- 事業者を中心として、信頼性の高いカーボン・オフセットの更なる推進を目的とした活動を進めるためのネットワークとして設立。

カーボン・オフセット推進ネットワーク組織図

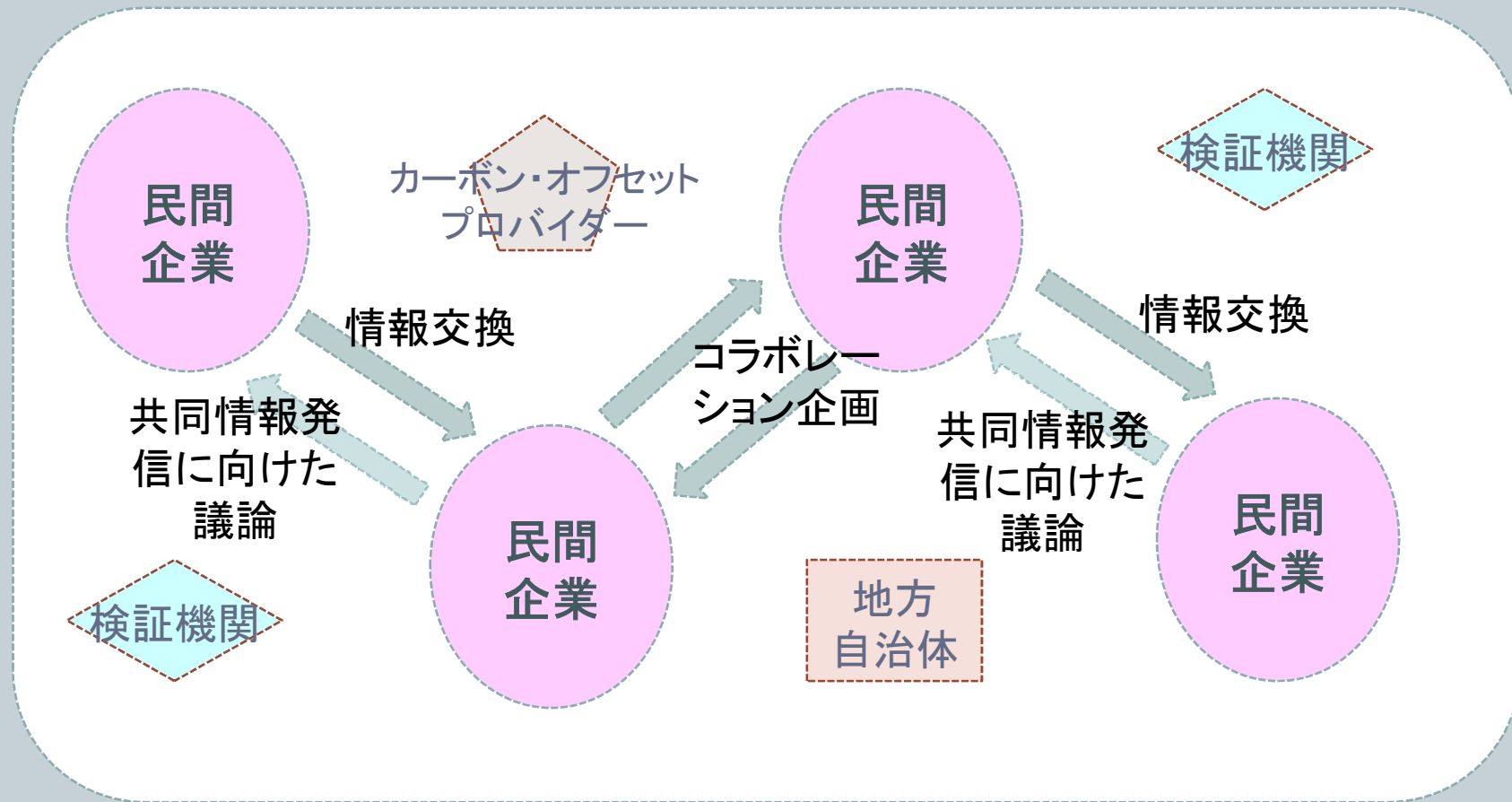
3

- 実務を担当する委員会として、「総務委員会」、「カーボン・オフセット推進委員会」、「GHG排出削減・吸収プロジェクト推進委員会」を設置



カーボン・オフセット推進ネットワーク に参加するプレイヤー

4



カーボン・オフセット推進ネットワーク 活動のイメージ

5



- カーボン・オフセットに関する情報収集、調査研究の実施
- カーボン・オフセットに関する実務者向け手引書・マニュアルの作成
- 業界別スタンダード等の検討と情報発信

カーボン・オフセット推進ネットワーク 活動のイメージ

6

- カーボン・オフセット商品・サービス開発勉強会の開催
- その他、パイロット活動を通じたオフセット・ビジネスモデルの検討等
- カーボン・オフセットを活用した普及イベント等の支援



カーボン・オフセット推進ネットワーク 活動のイメージ

7



GHG排出
削減・吸収
プロジェクト
方法論

$$CEF_{化,y} = \frac{\sum_{\text{個燃}} (Q_{\text{個燃},y} \times GCV_{\text{個燃},y} \times CEF_{\text{個燃},y})}{\sum_{\text{個燃}} (Q_{\text{個燃},y} \times GCV_{\text{個燃},y})}$$

- GHG削減・吸収プロジェクトポジティブリスト、方法論研究会の実施
- 案件、プロジェクト事業者、検証機関等との情報交流会の実施

2009年5月25日現在 会員一覧

8

【理事会社】

旭化成株式会社
イオンリテール株式会社
オリックス株式会社
鹿島建設株式会社
鈴与ホールディングス株式会社
全日本空輸株式会社
ソニー株式会社
株式会社損害保険ジャパン
株式会社電通
東京電力株式会社
DOWAホールディングス株式会社
丸紅株式会社
三菱UFJ信託銀行株式会社
郵便事業株式会社

【監事会社】

株式会社トーマツ審査評価機構
三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

【会員会社】

(一般会員)
株式会社アクトス
株式会社エコノス
関西電力株式会社
カーボンフリーコンサルティング株式会社
株式会社JACO CDM
ジーコンシャス株式会社
住商インテリアインターナショナル株式会社
住友林業株式会社
積水化学工業株式会社
株式会社ソニー・ミュージックコミュニケー
ションズ
大成建設株式会社
東京海上不動産投資顧問株式会社
凸版印刷株式会社
日東紡績株式会社
日本エヌ・ユー・エス株式会社
日本技術開発株式会社
社団法人日本能率協会
株式会社博報堂
ビューローベリタス ジャパン株式会社
日立キャピタル株式会社
富士フィルム株式会社
株式会社みずほ銀行

三井物産株式会社
株式会社三井住友銀行
三菱商事株式会社
三菱UFJリース株式会社
みなと環境にやさしい事業者会議
株式会社明電舎
有限責任中間法人モア・トゥリーズ
諸戸林業株式会社
株式会社ライジングコーポレーション
株式会社リサイクルワン
株式会社ローソン

(地方自治体会員)

高知県
東京都港区
新潟県
福井県
横浜市

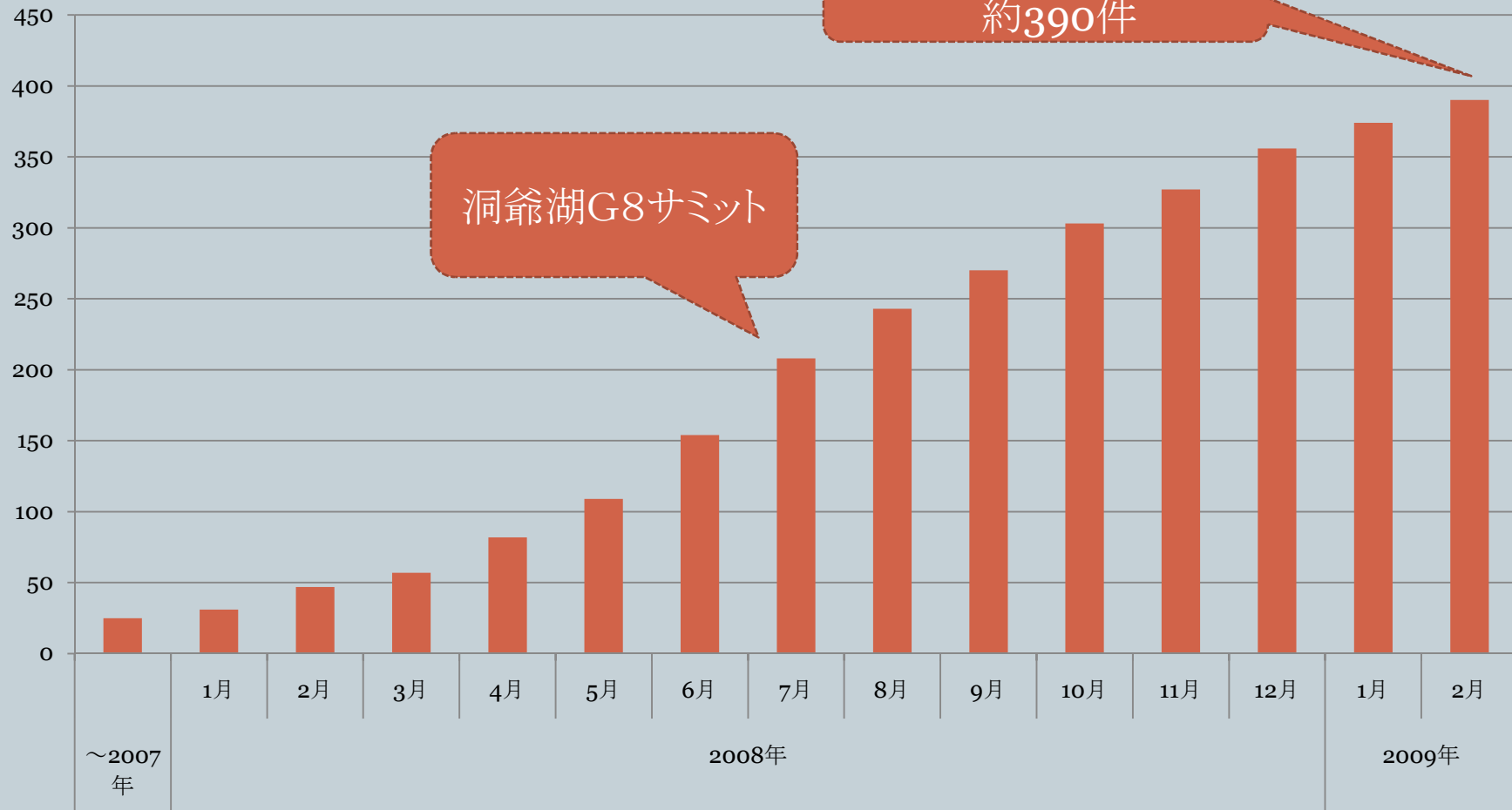
※理事会に承認され次第、会員を追加します。

会員募集中

info@carbonoffset-network.jp
<http://www.carbonoffset-network.jp/>

増加する国内事例件数

9



* 累積件数を表しています
J-COF調べ

カーボン・オフセットの類型

10

市場流通型

- ① 商品使用・サービス利用
- ② 会議・イベント開催
- ③ 自己活動

カーボン・オフセット第三者認証基準上、京都クレジット、環境省自主参加型排出量取引制度の排出枠(JPA)、J-VERのみ。

市場を通じて第三者に流通するクレジットを活用したカーボン・オフセット

特定者間完結型

市場を通さずに特定者間のみで実施されるカーボン・オフセット

上記クレジット以外の
吸収量・排出量

カーボン・オフセットの事例(市場流通型)

①商品使用・サービス利用オフセット

11

市民、企業、NPO/NGO、自治体、政府等が商品を使用したり、サービスを利用したりする際に排出される温室効果ガス排出量について、当該商品・サービスと併せてクレジットを購入することでオフセットするもの(購入は任意)

事例①: 自動車利用の際のカーボン・オフセット

- ・新車販売、自動車リース、カーシェアリング等
- ・自動車販売店、リース業者等が費用負担
- ・自動車関連だけでも20件近くの事例



事例②: 旅行の際の移動等に伴う排出をカーボン・オフセット

- ・通常の旅行代金に数百円上乗せ
- ・消費者(企業等)が自ら費用負担している数少ない事例
- ・十数件の事例
- ・7万人を超える利用がある商品も

